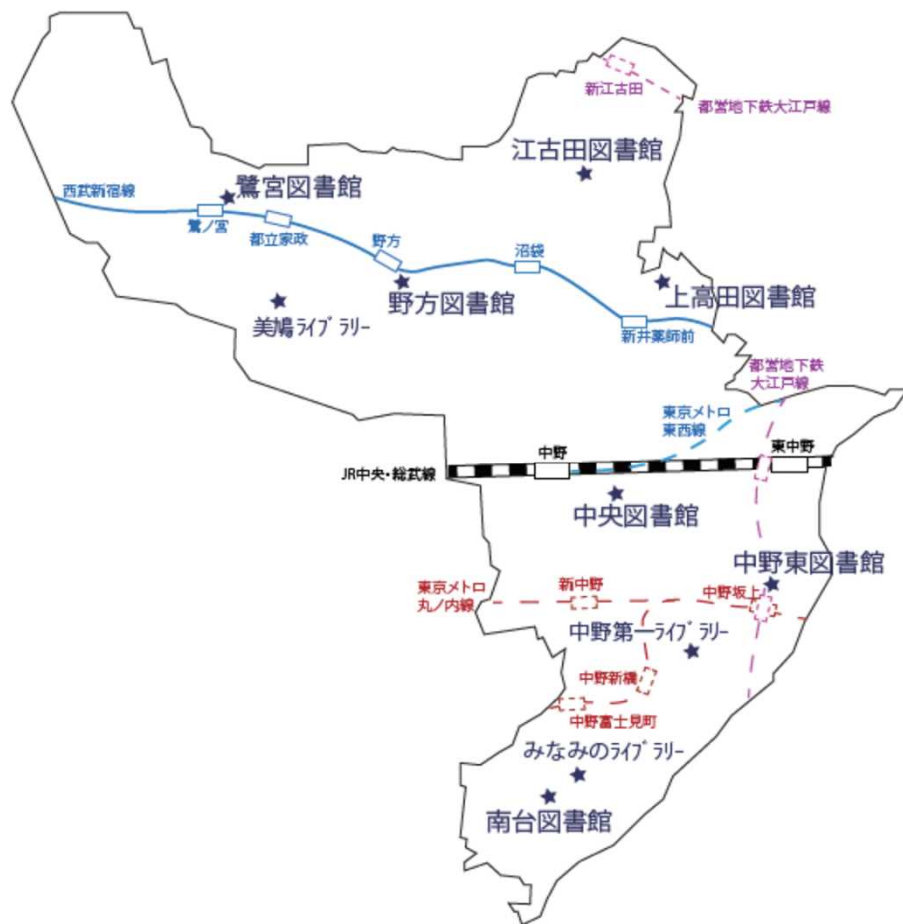


今後の区立図書館のサービス・配置のあり方検討会

*** 第4回 ***



🍁大好評だったハロウィンイベント🍁



みなみの小の開校記念事業の取組

令和4年（2022年）12月
中野区教育委員会事務局
子ども・教育政策課

検討会次第 第4回

- 1 資料説明 子ども・教育政策課長
- 2 質疑・意見交換

《検討テーマ》

- 今後の図書館サービス展開の方向性
- それを支える施設配置の条件
- 地域開放型学校図書館の検証とあり方
- 電子書籍の動向と導入条件

- 第1回 今後の図書館サービスの方向性と施設配置
- 第2回 今後の図書館サービスの方向性と施設配置
- 第3回 地域開放型学校図書館の検証とあり方
電子書籍の動向と導入条件
- 第4回 まとめの検討

今後のスケジュール

令和5年

- 2月 教育委員会協議（検討素案）
- 4月～5月 区民意見交換会（3回）
- 6月 教育委員会協議（検討案）
- 6月～7月 パブリック・コメント手続
- 9月 教育委員会議決（計画議決）

(参考)学校図書館の蔵書数、貸出数について(令和3年度)

		蔵書数	児童・生徒一人あたり蔵書数	貸出数	児童・生徒一人あたり貸出数
ライブラリー設置校	みなみの小	10,547	18	27,833	49
	美鳩小	12,276	16	27,163	35
	中野第一小	12,882	17	36,651	49
全小学校平均		11,300	22	24,159	47
全中学校平均		11,200	29	2,638	7

(参考) 各ライブラリー事項別貸出冊数 (令和3年度)

(冊数)

	みなみの			美鳩			中野第一			合計		
	児童	一般	計	児童	一般	計	児童	一般	計	児童	一般	計
自館蔵書貸出冊数	6,260	5,907	12,167	13,356	9,363	22,719	10,106	8,133	18,239	32,200	23,403	53,125
予約受取冊数	1,750	3,160	4,910	3,412	6,472	9,884	4,294	13,857	18,151	9,456	23,489	32,945

(参考) 電子書籍分類別割合

A方式(買い切り型)
(2022年11月24日時点)

分類	コンテンツ数	割合
0類(総記)	2,237	3.8%
1類(哲学)	2,871	4.8%
2類(歴史)	3,815	6.4%
3類(社会科学)	13,964	23.5%
4類(自然科学)	10,894	18.3%
5類(技術)	5,513	9.3%
6類(産業)	2,937	4.9%
7類(芸術)	3,655	6.2%
8類(言語)	2,557	4.3%
9類(文学)	2,637	4.4%
分類なし	8,324	14.0%
総計	59,404	

B方式(回数制限型)
(2022年11月10日時点)

分類	コンテンツ数	割合
0類(総記)	2,679	2.4%
1類(哲学)	7,487	6.8%
2類(歴史)	6,310	5.7%
3類(社会科学)	12,890	11.7%
4類(自然科学)	7,981	7.2%
5類(技術)	10,495	9.5%
6類(産業)	3,940	3.6%
7類(芸術)	6,976	6.3%
8類(言語)	3,736	3.4%
9類(文学)	29,150	26.4%
分類なし	18,851	17.1%
総計	110,495	

中野区立図書館蔵書分類(紙書籍)
(令和4年3月31日時点)

分類	コンテンツ数	割合
0類(総記)	36,056	3.8%
1類(哲学)	35,119	3.7%
2類(歴史)	84,791	8.9%
3類(社会科学)	154,574	16.3%
4類(自然科学)	69,993	7.4%
5類(技術)	63,419	6.7%
6類(産業)	30,650	3.2%
7類(芸術)	77,746	8.2%
8類(言語)	17,541	1.8%
9類(文学)	379,381	40.0%
総計	949,270	

検討会での主な意見とまとめ

検討会での主な意見

(1) 図書館の配置

- 人口で比較すると、中野区は区立図書館数が23区でも下位となり、過剰な配置とは言えない。
- 東中野地域、上鷲宮地域など、図書館サービス不存地域もあり、隣接自治体の図書館等が利用されている。
- 不存地域への図書館設置が困難であれば、貸出・返却のポイントの運用も視野に入れるべきである。



検討会での主な意見

(2) 図書館の施設

- 施設の明るさや様々な事業・機能の充実などにも配慮して、「行きたい」と思える施設づくりが大切ではないか。
- 図書館単体の整備もあるが、他施設・機能との複合的な整備により、より魅力的になるのではないか。
- 図書館には、子どもたちの居場所としての役割もあり、個人での学習だけではなく、複数人での学習・ミーティングが出来るよう配慮が必要ではないか。



検討会での主な意見

(3) 図書館のサービス

⑩

- 児童サービス
 - ⇒ 本の大切さを伝えることは図書館の役割である。
 - ⇒ 自習や仲間同士のミーティングができる場としての配慮や整備も必要。
 - ⇒ マナーを守ることは前提だが、音や声に寛容でも良いのではないか。

- 高齢者サービス
 - ⇒ 高齢者向けのコーナーもあると良い。大活字本やDVDを並べたり、新聞や雑誌を安心してゆっくり読めるという場は必要。
 - ⇒ 読書に親しむイベント、本の紹介、映像DVD（映画、観光地の紹介）などにも配慮してもらおうと、高齢者の集会等で利用がしやすくなる。

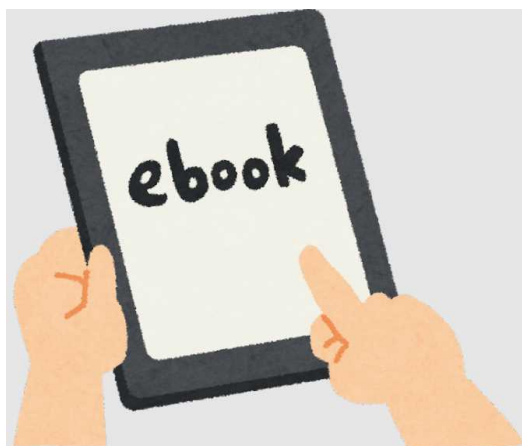
- 障害者サービス
 - ⇒ 職員の対応や移動時の誘導等少しでも知識を持ってもらおうと、安心。
 - ⇒ 対面朗読室、朗読ボランティア、デイジー図書や再生機の充実を。

- その他（一般）サービス
 - ⇒ 蔵書や貸出などの図書館本来の役割をなおざりにせず常に向上してほしい。
 - ⇒ 非来館者を視野に入れたサービス構築を意識するとともに、様々な利用者を誘うため、タッチポイントの増加に努めるべき。
 - ⇒ 図書館の存在もサービス内容も、利用者すら知らないという視点で、積極的かつ多様な情報発信を行う必要がある。
 - ⇒ 新しい情報技術などによる格差に配慮して誰もが利用しやすいよう配慮を

検討会での主な意見

(4) 電子書籍

- 紙書籍と電子書籍のそれぞれの良さを活かし、いずれかの選択では無く、利用ニーズを踏まえ複合的に整備していくことが望ましい。
- 導入・整備にあたっては、児童・生徒、高齢・障害のある方の利用を視野に進めていくことが必要である。
- 具体的な利用方法の支援は必須として、情報の取り扱い方など、格差が生じないことが大切である。



検討会での主な意見

(5) 地域開放型学校図書館

- 身近に図書館があるという点、気軽に立ち寄れるという点では、小さい図書館も有効である。
- 小さい図書館である故の機能の限定とともに、小学校内に設置する必要があるか疑問がある。

